

コジマニュース
第5回

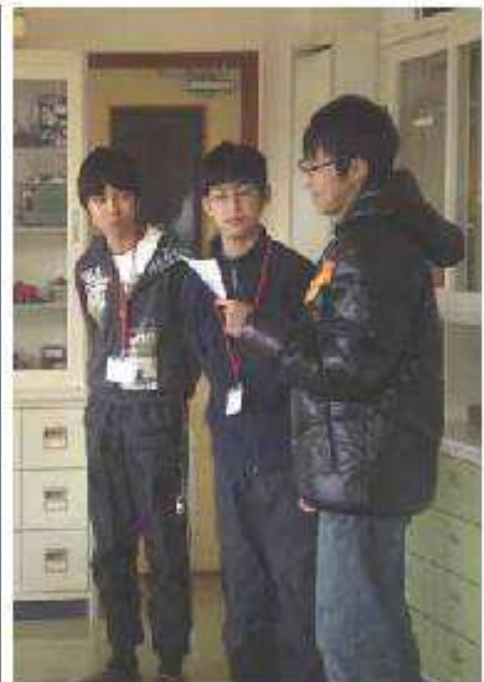
子ども島づくり会議ファイナル！



● 第5回子ども島づくり会議プログラム

- 10:00 はじめに
- 10:15 前回のおさらい
- 10:30 発表の仕方を考えよう！
- 11:00 発表の練習
- 12:00 お昼休み
- 13:00 発表のリハーサル
- 13:30 みんなのアイデアを大人に発表しよう！
- 14:00 ふりかえり

※ずっと続く波のように、地域の人々がつながって、島をよくしていこうという合言葉です。今回の発表の中で出てきた波を表現する「ザブーン」という演技をヒントに考え出されました。



発表前に一生懸命練習

大人たちに提案する

2009年12月19日 白石小学校



「子どもたちから大人たちへの6つの提案」

これまで考えてきたアイデアと、それぞれの島が持つ魅力や悩みとを組み合わせ、最終的に以下の6つの案にまとめました。

サークルM（真鍋）

公会堂「五里五里」で地域密着型のコンビニを開き、地域の人々が欲しいものを販売します。島の中でも日用品が買えるようになります。

ゴミはお金（飛島）

拾ったゴミの量に合わせて船代やご飯代が安くなるような仕組みづくりを目指します。みんなが得をしながら砂洲などの島の美しい自然を守ります。

学校をあれこれ使おう（北木）

廃校になった北木小学校を、宿泊施設にしたり、家にしたり、おばけ屋敷にしたり、「あれこれ」使います。学校は廃校になっても建物はずっと残るのです。

子ども夏キャンプ（白石）

島内外の子どもたちの交流の場として、夏キャンプを開催します。マリンスポーツや踊りなどいろんな魅力がある白石ならきっと楽しいキャンプができると思います。

笠岡限定ツアー（六島）

本土の人たちが知らない六島の魅力を知ってもらうツアーをつくりたいです。美しいすいせんや絶品の牡蠣などを満喫してもらい、六島のファンになってもらいます。

笠岡限定ツアー（高島）

お店もない、自動販売機もない「何もない」高島だからこそ都会の人にとっては癒しの場所です。高島の美しい自然と静かな時間を体験してもらえるツアーをつくりたいです。



『みんなのアイデアを大人に発表しよう！』

みんなが作った台本をもとに、6つの案を演劇仕立てにして、会場に集まって下さった30人以上の大人の前で発表しました。それぞれの案の実現に協力してくれる人も呼びかけました。



発表風景



大人の人に提案書を手渡す



みんなで「ザブーン」

子ども島づくり会議はこれで一旦終了しますが、今後は会議の中で生まれたアイデアを実現するため、地域の大人の人と一緒に取り組んでいきたいと思っています。

感想

もっと自分達で将来のことを積極的に考えないといけないと思った。自分の意見もみんなとやれば大きな意見になる。いろいろなことを発表してみんなと交流することは、自分のためになる！！ 実現したらいいなって思った。